

なだばたふれあいクリーンアップ活動が行われました



「ス」に参加したヨットや漁業取締船「はやぶさ」、巡視艇「とりかぜ」に体験乗船して楽しみました。

7月22日(日)、網代港湾美化推進会・網代・大岩地区公民館などの主催で、なだばたふれあいクリーンアップ活動が網代港旧港周辺で行われました。

この活動は、子どもたちが海辺や海底のゴミの実態を知り、豊かな海や多彩な生物と親しむ機会を通して、地域とのふれあいや豊かな海を守るという意識を育てる目的で行われています。

当日は子どもからお年寄りまで約300人が参加して、開会式後、港周辺のごみ拾いを行い、湾内に仕掛けた地引き網を引いて、たくさんのお魚を引き上げました。

子どもたちは、水槽に入った陸揚げされたばかりの魚を手で触れたり、前日「岩美町長杯TOYCヨットレース」に参加したヨットや漁業取締船「はやぶさ」、巡視艇「とりかぜ」に体験乗船して楽しみました。

JR大岩駅周辺桜並木のボランティア清掃を実施



8月4日(土)、大岩地区自治会、本庄地区自治会、NPO法人ウイング本庄、岩美町議会、役員職員が協力してJR大岩駅周辺の草刈り・清掃を実施しました。この日は、多くのボランティアに参加していただきました。

これは、美しい「JR大岩駅の桜並木」を守るため行われました。大岩駅前には、JRと国道9号線が並行して走っており、美町の玄関口となっています。

この日の作業で、すっきりとして風通しのよい景観となりました。

ボランティアに参加された皆さん、本当にありがとうございました。



障害のある方にお役立てください 鳥取信用金庫より寄付金

7月18日(水)鳥取信用金庫から、町の行う社会福祉事業に対して20万円の寄付金が贈られました。

この寄付金は地域還元の一環として、鳥取信用金庫設立50周年となった平成12年以来毎年いただいています。このご厚意を社会福祉事業へ活用させていただきます。

度重なるご寄付、ありがとうございました。



全国大会手旗競技1位 田後海洋少年団

8月3日(金)～6日(月)に第48回日本海洋少年団全国大会が千葉市で開催され、鳥取県より結成40周年の田後海洋少年団が出場しました。

全国各地より64団体、1300人に及ぶ団員が集結し、水泳・手旗・ロープワーク・カッターの競技が行われました。

田後海洋少年団は日頃の成果が実り手旗団体送受信競技で見事に1位となる快挙を納め、参加者との交流を深め思い出に残る大会となりました。

